



第14回まちだ男女平等フェスティバル開催!

2月1・2日参加者数延べ約3500人、大盛況

フェスティバルは実行委員会が昨年の7月から準備してきました。実行委員会企画や登録団体企画、さらに市の協賛企画と盛りだくさんの企画が前日祭も含めて3日間にわたり開催され、大盛況でした。

メインテーマ「生きよう!一人ひとりがその人らしく」

のもと開かれたフェスティバルの様子の一部を写真で紹介します。

メイン企画

ダイヤモンド☆ユカイ トークイベント ～不妊・子育てについて～



不妊治療の末、今では3人のパパとして、イクメンな日々を送るダイヤモンド☆ユカイさん。「タネナシ」と笑い飛ばしながら、意外と知られていない男性の不妊治療を、体験をもとにトーク。ヒョウやドクロの柄のシャツを着たロック歌手だったユカイさんが、今考えている子育てや家族を持つことについて、対談(宮原優・村瀬智之氏)の2人を相手に率直に語り、会場は感心しきり!!

実行委員会企画

「DVシェルター運動と共に」

町田にシェルターを!



実行委員会企画

「町田市男女平等推進計画を進めるために」

熱心に第三次計画を学習!



実行委員会企画

「～昔話の主人公～ 描かれる世界の夫婦」



実行委員会企画

「話そう、考えよう。子どもをもつこと、もたないこと」



登録団体企画

今年もおいしく!クックマスタース



協賛企画

ばあん



男女雇用機会均等法施行規則が改正されました！(2013年12月24日改正、2014年7月1日から施行)

【改正の主な内容】

1. 間接差別となり得る措置の範囲の見直し

すべての労働者の募集・採用、昇進、職種の変更にあたって、合理的な理由なく、転勤要件を設けることは、間接差別に該当することとなりました。

2. 性別による差別事例の追加

性別差別指針が改正され、性別を理由とする差別に該当するものとして、結婚していることを理由に職種の変更や定年の定めについて男女で異なる取扱いをしている事例を追加されました。

3. セクシュアルハラスメントの予防・事後対応の徹底など (セクハラ指針の改正)

- 1) 職場におけるセクハラに、同性に対するものも含まれるとしました。
- 2) セクハラの発生の原因や背景には、「性別役割分担意識」に基づく言動があることも考えられるので、その言動をなくすることがセクハラ防止には重要であると明示しました。
- 3) セクハラの相談対応は、広く相談に応じることとしているが、その中に、放置すれば就業環境を害するおそれがある場合や、性別役割分担意識に基づく言動でセクハラが生じるおそれがある場合などが含まれることを明示しました。
- 4) 被害者への事後対応の措置の例として、管理監督者または事業場内の産業保健スタッフなどによる被害者のメンタルヘルス不調への相談対応を追加しました。

4. コース等別雇用管理についての指針の制定

「コース等で区分した雇用管理についての留意事項」(局長通達)を、より明確な記述とした「コース等で区分した雇用管理を行うに当たって事業主が留意すべき事項に関する指針」を制定しました。(厚生労働省ホームページより要約)

音シネマでトーク

素敵な映画をみて、あれこれ楽しく話しませんか！

無料

場所:フォーラム3階 活動室

* 4月8日(火)14:00~

「ブラック Swan」108分

2010年(アメリカ) **現実と妄想の境界線が溶け合う!!**

バレエに全てを捧げるヒロインが新プリマの座をめぐり、自分とは対照的で勝気な新人ダンサーをはじめ熾烈な競争を繰り広げる中、次第に追い詰められていく姿をスリリングに描き出す。ナタリー・ポートマンがアカデミー主演女優賞を受賞。

* 5月13日(火)14:00~

「人生の特等席」111分

2012年(アメリカ) **クリント・イーストウッド、82歳!!**

主人公は長年大リーグの名スカウトとして腕を振るってきたが、高齢になっても引退する気がない彼に、チームは不信の目を向ける。窮地に陥った父親を救ったのは、あまり関係が良くない娘のミッキー。不器用な父親と、長い間そんな彼を遠くに感じていた娘がたどる再生のドラマ。

* 6月10日(火)14:00~

「リリィ、はちみつ色の秘密」

2008年(アメリカ) 110分

人と人が繋がりがあえる感動ドラマ!! 差別が色濃く残る60年代のアメリカ南部を舞台に、幼少期の悲劇が原因で家族の愛を知らずに育った14歳の白人少女が、めぐり会った養蜂家の黒人三姉妹との交流を通じて成長していくひと夏の物語を綴った感動ヒューマンドラマ。

人種隔離政策と戦い二十七年間も刑務所に入れられた南アフリカ共和国元大統領・ネルソン・マンデラ氏に縁あつて著者は息子のようになり、その行動を通してマンデラ氏直伝のリーダーシップを十五条に述べている。誰もがマンデラ氏のように勇敢にはなれないが、日常の小さな状況に立ち向かう時この本が示してくれる行動哲学は、今、日本の状況を危うく思う私たちに一読すべきさまざまなヒントを与えてくれる。

【新刊紹介】 図書貸し出しやDVD・ビデオの視聴ができます！
「信念に生きる」ネルソン・マンデラの行動哲学

著者・リチャード・ステンゲル 訳・グロービス経営大学院

第8期男女平等推進センター
運営委員会委員募集中
3月1日(土)~

男女平等推進センター登録団体更新
手続中 3月3日(月)~

終わった講座

① 「子どもたちに伝える命の物語」

12月21日(土) 町田市民フォーラムホールにてフォトジャーナリスト桃井和馬さんの講演会が開催されました。写真を通じ、世界を知ること、現代社会の物質的な豊かさと幸福について考えました。

② 「女性向けDIY教室」

女性の自己実現と同世代交流の場を応援。ママヨン(子どもを送り出してから迎えにいくまでの4時間)を活用して、3月6日・13日(木)に鎌上茂樹さんの指導でスパイスラックを作成しました。

「女性の悩みごと相談」

★女性のための身近な相談室として、電話による相談を受けています。

DVやセクハラ、夫婦間問題など 一人で悩まないで相談してみませんか。

受付時間…月・火・木・金・土曜日 9:30~16:00

水(第3水曜日を除く) 13:00~20:00

(日・祝日、年末年始はお休みです)

電話番号…042-721-4842 (相談専用)

